

1991年度（第13回）沖縄研究奨励賞推薦応募について

- ・ 沖縄研究奨励賞（以下「奨励賞」という。）は、奨励賞規定に基づき実施します。
- ・ 推薦候補者（以下「候補者」という。）の年齢は、原則として50歳以下（7月15日現在）とします。
- ・ 候補者がグループの場合は、1グループを1名とみなします。なお、グループの代表者（1人）を決めて下さい。
- ・ 候補者の国籍や出身地などは問いません。
- ・ 対象となる研究は継続中のものでも結構です。
- ・ 応募の際は、別紙「沖縄研究奨励賞推薦応募用紙」を使用して下さい。
- ・ 選考資料として、①候補者の論文や著書などの研究成果物、②研究内容の要旨、および③研究業績目録を必ず添付して下さい。なお、選考資料の返却のご要望には応じかねます。ただし、再度の応募に当たっては、著書に限り、以前に提出したもの（沖縄協会内の事務局に保管）を利用できますので、ご一報下さい。
- ・ 候補者の研究の分類（自然科学、人文科学、社会科学）を推薦者の方で示して下さい。二つ以上の分野を指示しても構いません。
- ・ 応募締切は9月30日ですが、郵送の場合は当日消印も有効とします。9月28日以降の郵送は速達をお願いいたします。
- ・ その他、推薦応募に関して疑問の点がございましたら、沖縄協会・沖縄研究奨励賞事務局（TEL 03-3580-0641～3）までお問い合わせ下さい。



中山章会員と時岡達志会員が「岡田賞」を受賞

中山 章（元新東京航空地方気象台長）会員は、航空気象技術向上並びに知識の普及に尽くした功績により、また時岡達志（気象研究所気候研究部第一研究室長）会員は、地球温暖化の科学的評価活動に国際貢献した功績により、「岡田賞」に選ばれ、贈呈式が5月24日に行われた。

「岡田賞」は、気象技術の向上に寄与または気象事業に貢献した人に対して贈られる賞で、はじめは財団法人岡田武松記念会の事業のひとつであったが、財政上の理由などで現在は日本気象協会が継承している。

（青木 孝）

お知らせ

気象研究ノート158号「酸性雨」は、品切れでご迷惑をおかけしてきました。この度、会員多数のご要望に応じて再発行しました。ご希望の方は、学会事務局まで早めにお申し込み下さい。

配布価格 通常会員：2,050円、会員外：2,950円
 なお、編集上の都合で気象研究ノート171号の発行が遅くなっていますが目下発行を急いでいます。お詫びかたがたお知らせ致します。